

RYOBI

リョービグループ 環境データ 2023

2024年4月

リョービ株式会社

マテリアルバランス

INPUT

原材料

アルミニウム合金・・・118,022t
 アルミスクラップ・・・14,104t
 鋼材・・・・・・・・・・・・10,838t
 プラスチック 他・・・5,277t

エネルギー使用量

電気・・・・・・・・・・・・159,585千kWh
 都市ガス・・・・・・・・・・8,793千m³
 液化天然ガス(LNG)・・・3,307t
 液化石油ガス(LPG)・・・2,055t
 油類(原油換算)・・・・・・2,644kl

水使用量

上水・・・・・・・・・・・・120千m³
 地下水・・・・・・・・・・・・1,118千m³

PRTR法対象化学物質

取扱量・・・・・・・・・・・・23t *

2023年度
国内実績

ダイカスト



建築用品



印刷機器



OUTPUT

製品

ダイカスト製品・・・・・・88,749t
 ダイカスト用金型・・・・4,433t
 アルミニウム鋳物等・・・16,822t
 プラスチック製品・・・・3,173t
 アルミニウム合金・・・15,610t
 ドアクローザ・・・・・・317,756台
 印刷機・・・・・・・・・・・・963ユニット

CO₂ 排出量

Scope1・・・・41,421t-CO₂
 Scope2・・・・77,149t-CO₂

廃棄物

廃棄物・・・・・・・・・・・・7,594t

排水量

排水量・・・・・・・・・・・・969千m³

PRTR法対象化学物質

大気への排出量、移動量・・・6t *

*PRTR法対象化学物質のデータは、2022年4月～2023年3月分の集計です。
 2023年4月～2024年3月分のデータは、2024年5月ごろ更新予定です。

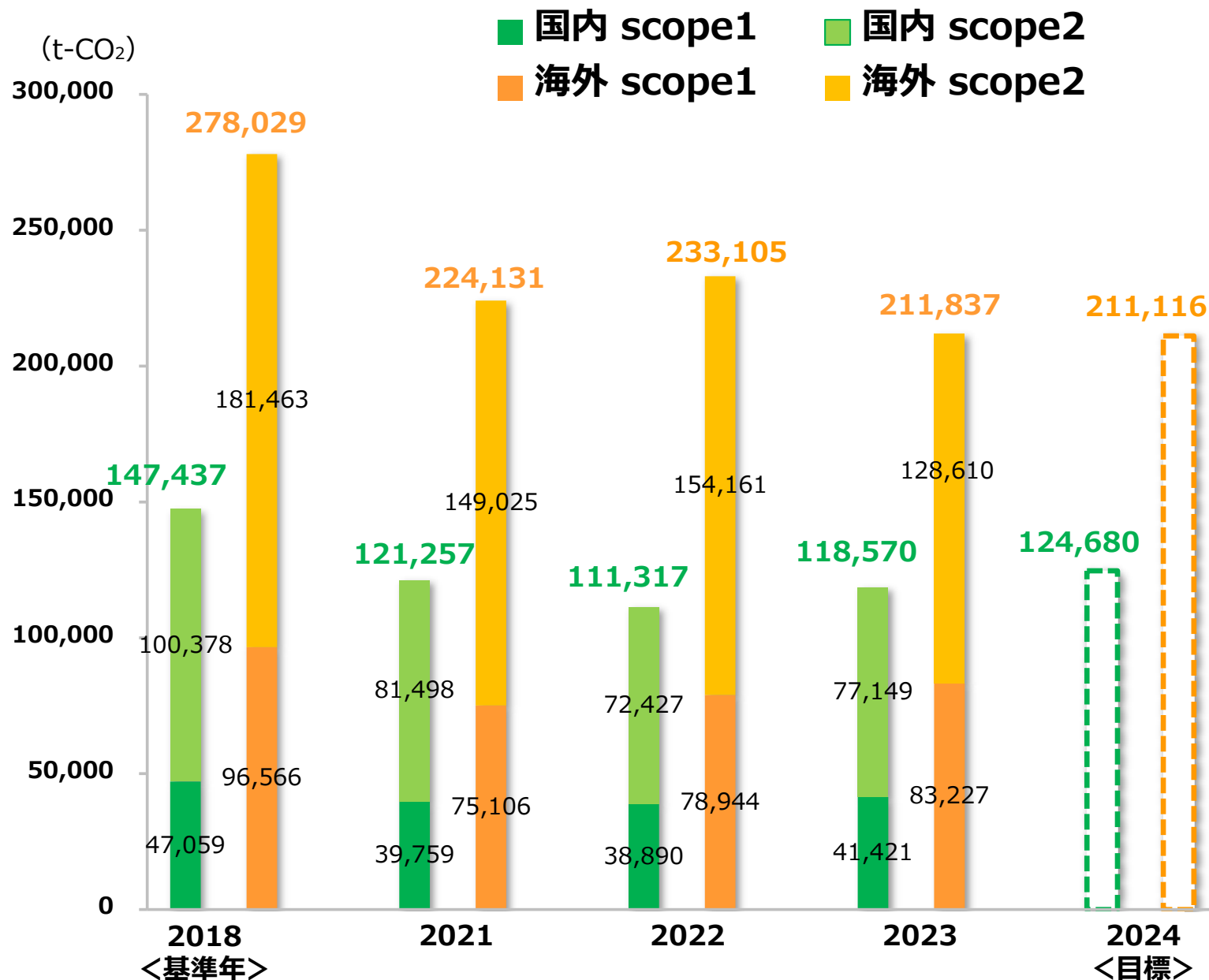
CO₂ 排出量の推移

・集計範囲は、リョービ株式会社及び国内・海外グループ会社です。

・CO₂排出量は、エネルギー（電力、燃料等）の使用により発生したCO₂の量（Scope1、Scope2）です。

・2023年の国内CO₂排出量は、SGSジャパン株式会社の第三者検証を受けています。

意見書番号：SGS24/065

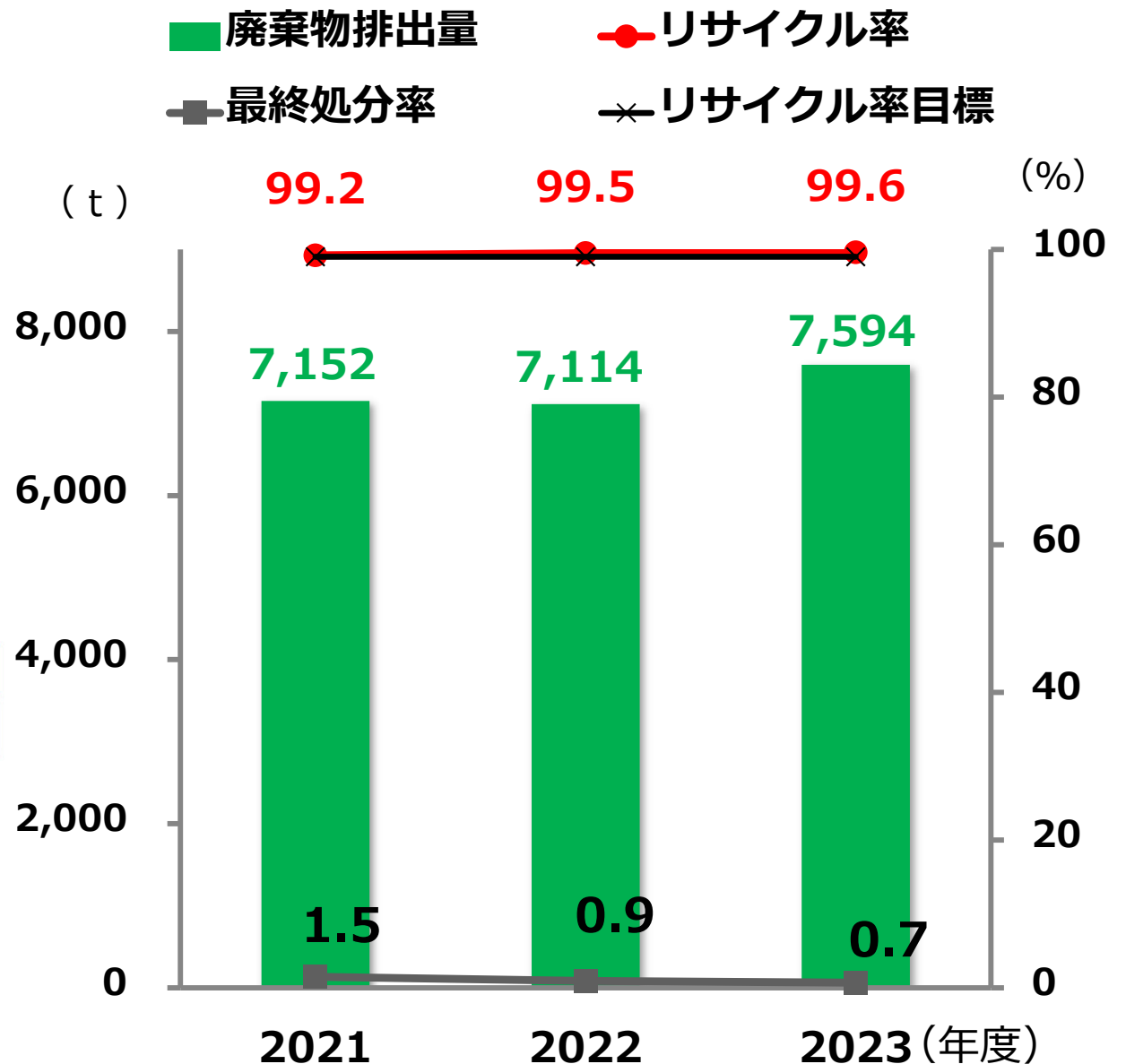
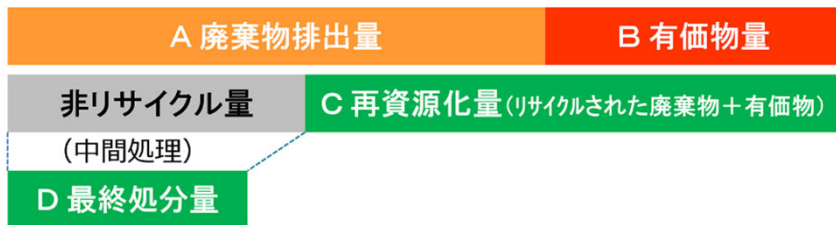


廃棄物排出量の推移

- ・ 集計範囲は、リョービ株式会社及び国内グループ会社です。
- ・ 廃棄物排出量とは、産業廃棄物と事業系一般廃棄物の量です。
- ・ リサイクル率、最終処分率の算定方法は、以下のとおりです。

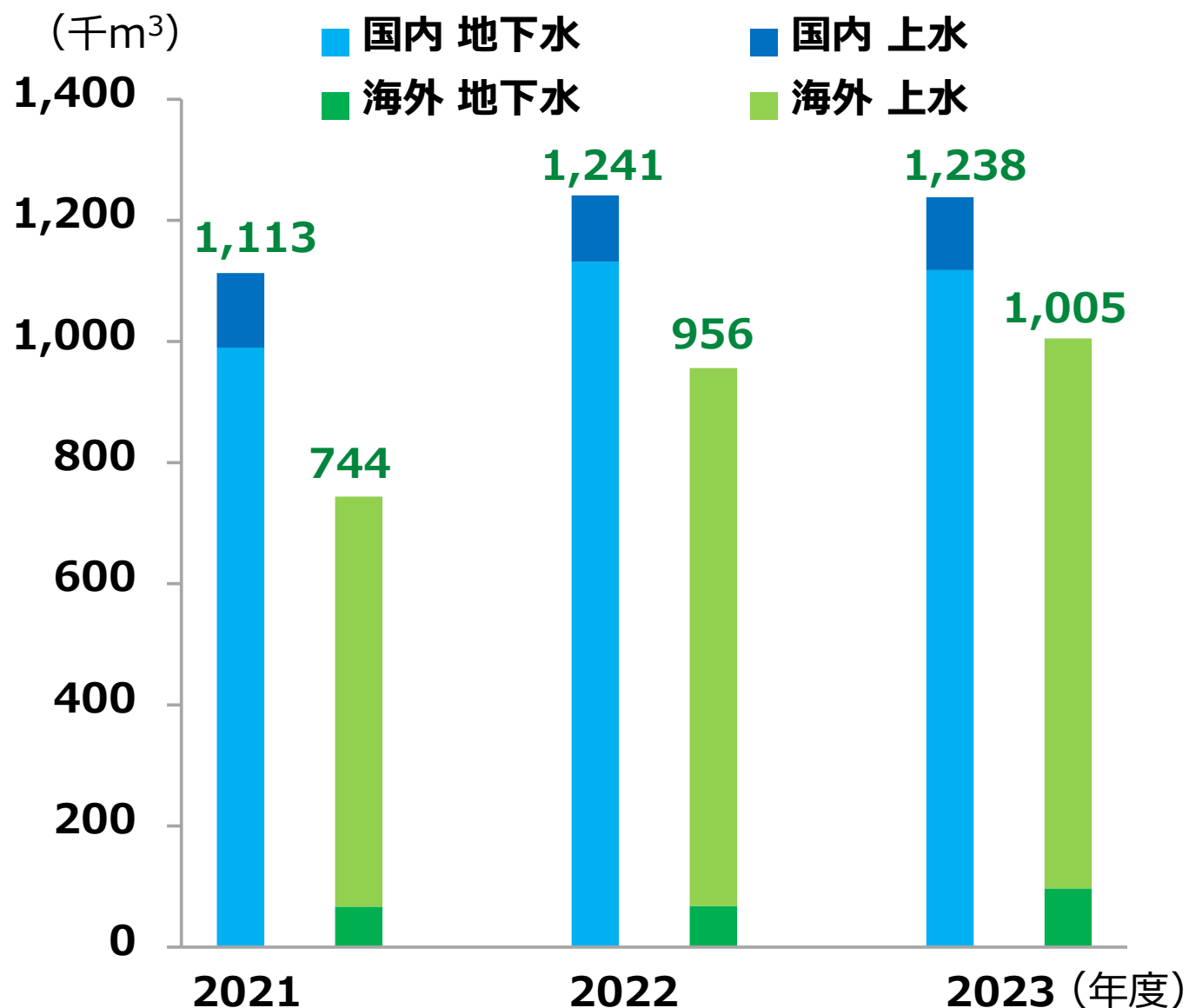
$$\text{リサイクル率} = \frac{\text{C再資源化量}}{\text{A廃棄物排出量} + \text{B有価物量}}$$

$$\text{最終処分率} = \frac{\text{D最終処分量}}{\text{A廃棄物排出量}}$$



取水量の推移

- ・ 集計範囲は、リョービ株式会社及び国内・海外グループ会社です。
- ・ 取水源は、地下水と上水です。
- ・ 水リスクについて、2023年の評価結果では、主な拠点17カ所中、水リスクが高い拠点は、メキシコ1拠点、中国2拠点でした。これらの高リスク地域での操業には上水を使用していますが、金型冷却水の循環使用等で使用量の削減に取り組んでいます。

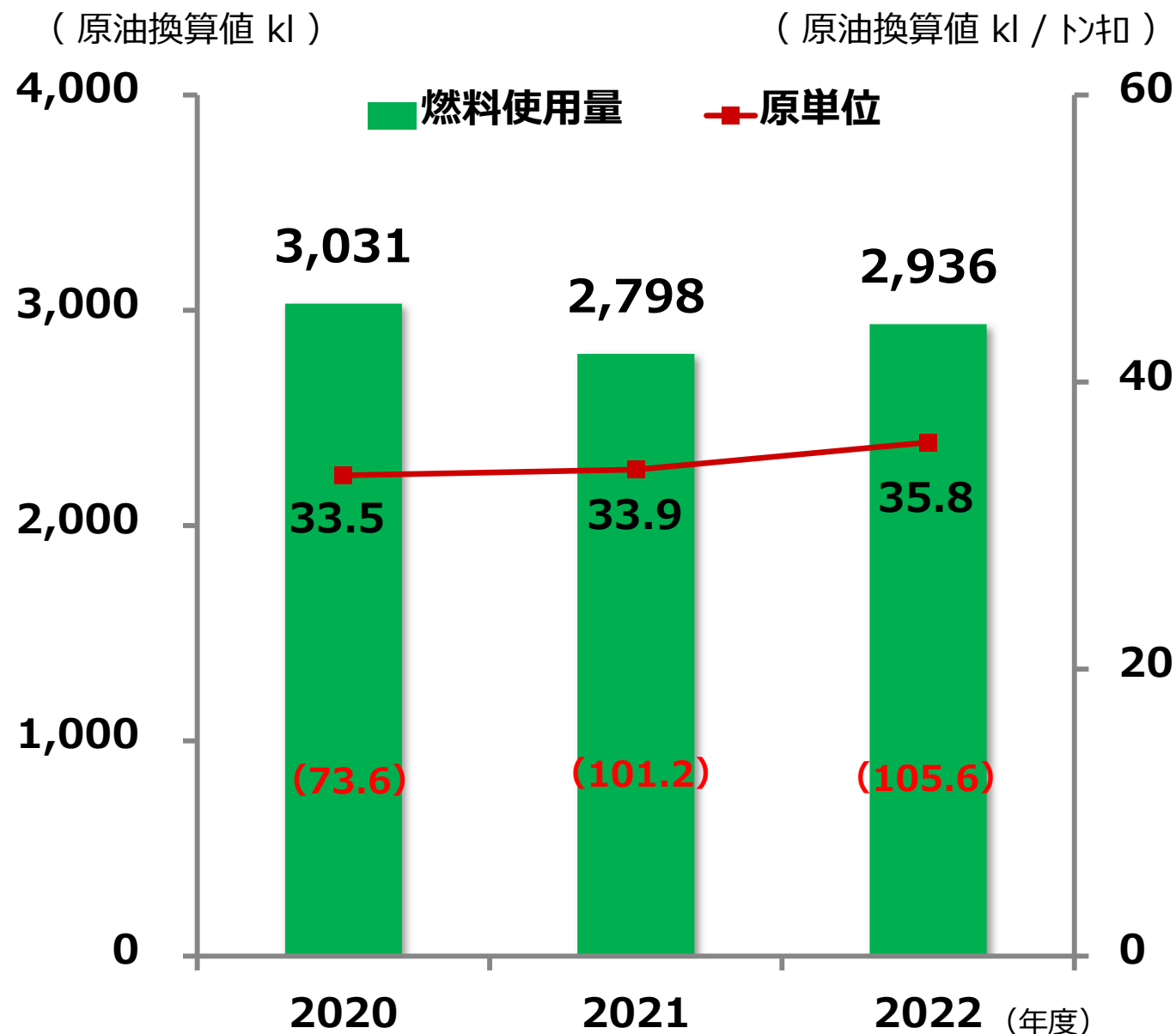


国内取水量目標と2023年実績

	目標	2023年 実績	評価
取水量	前年比1%削減	0.2%削減	未達成

製品輸送に関するエネルギー（燃料） 使用量の推移

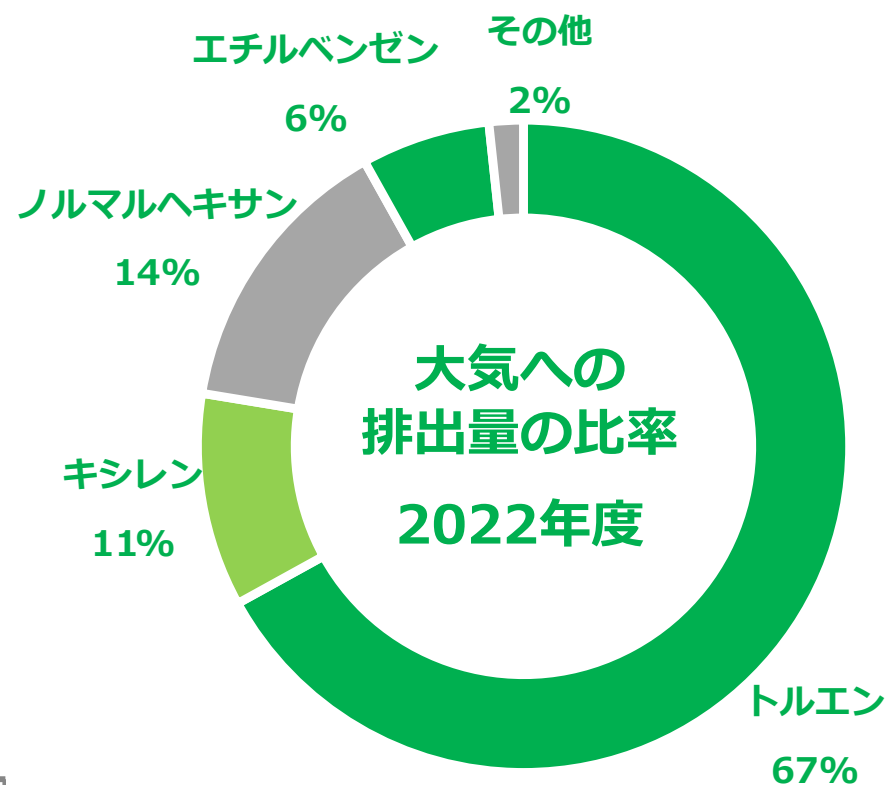
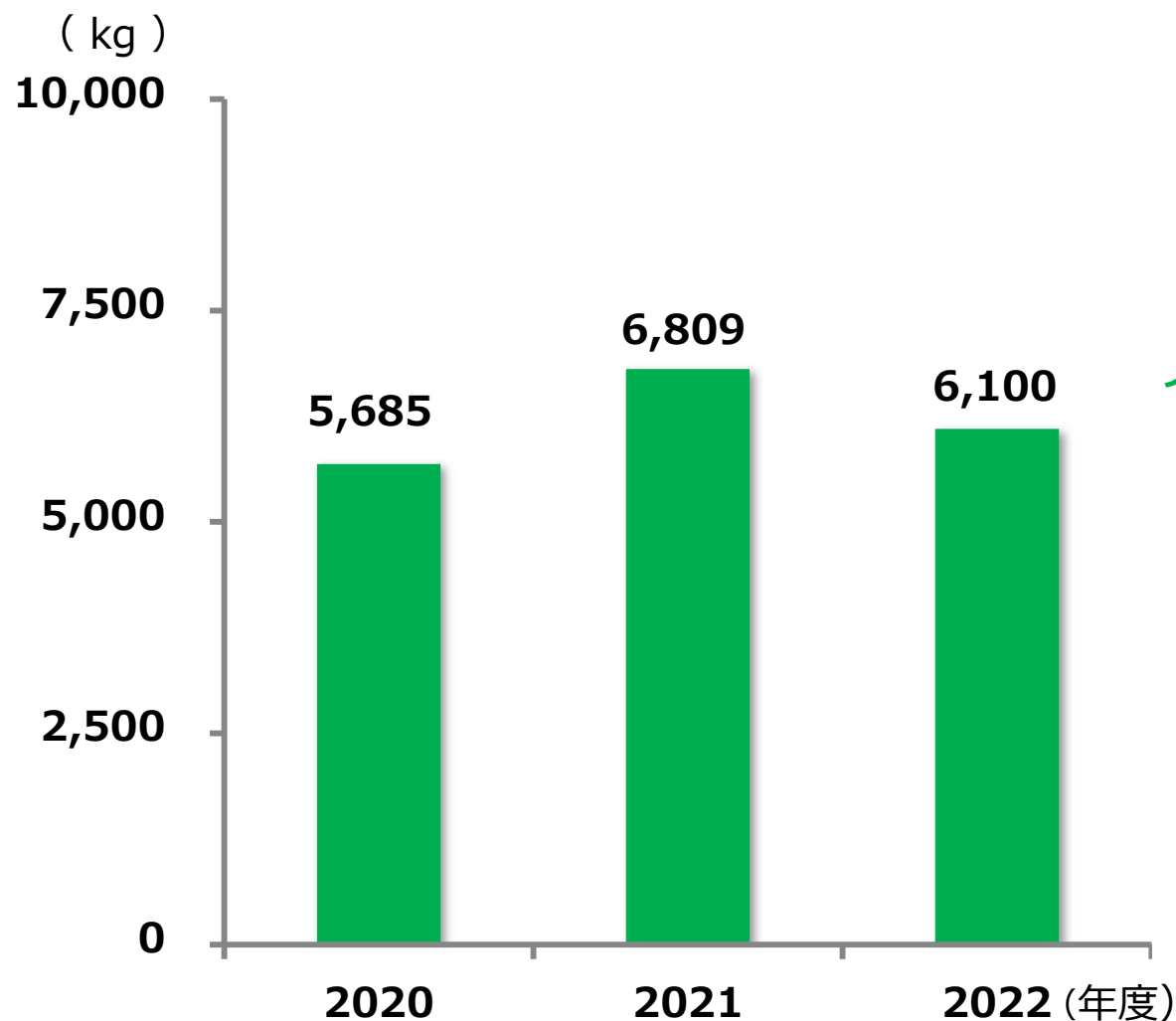
- ・ 集計範囲は、リョービ株式会社及び国内グループ会社です。
- ・ エネルギー（燃料）使用量は、製品輸送に使用している貨物自動車の燃料の使用量を原油に換算した値です。
- ・ 本ページのデータは、2020年4月～2023年3月分の集計です。2023年4月～2024年3月分のデータは、2024年5月ごろ更新予定です。



- ・ 原単位 = 製品輸送のエネルギー使用量 (原油換算値 kl) / トンキロ
- ・ トンキロとは、製品輸送量を表す単位。輸送した製品重量 (t) に輸送距離 (km) を乗じたもの
- ・ () 内は、原単位の前年度比 (%)

PRTR法対象化学物質の排出量・ 移動量の推移

- ・ 集計範囲は、リョービ株式会社及び国内グループ会社です。
- ・ 本ページのデータは、2020年4月～2023年3月分の集計です。
2023年4月～2024年3月分のデータは、2024年5月ごろ更新予定です。



	単位	対象	2021年	2022年	2023年
環境関連法令違反	件	連結	0	0	0
環境問題を引き起こす 事故・汚染	件		0	0	0
環境問題に関する苦情	件		2	10	7
罰金額	万円		0	0	0

RYOBI

できたらいいなの、その先へ。

■各種データ一覧

一部を除き集計期間は1月～12月

① 原材料 (単位：t)

	2021年	2022年	2023年
アルミニウム合金	113,988	89,346	118,022
アルミスクラップ	15,326	14,054	14,104
鋼材	10,973	10,929	10,838
プラスチック他	5,140	5,060	5,277

② CO₂排出量 (単位：t-CO₂)

		2018年 (基準年)	2021年	2022年	2023年	2024年 (目標)
国内	scope1	47,059	39,759	38,890	41,421	-
	scope2	100,378	81,498	72,427	77,149	-
	scope1+2	147,437	121,257	111,317	118,570	124,680
海外	scope1	96,566	75,106	78,944	83,227	-
	scope2	181,463	149,025	154,161	128,610	-
	scope1+2	278,029	224,131	233,105	211,837	211,116

③ 廃棄物排出量 (単位：t)

		2021年	2022年	2023年
国内	廃棄物排出量	7,152	7,114	7,594
	リサイクル率	99.2%	99.5%	99.6%
	最終処分率	1.5%	0.9%	0.7%

④ 取水量 (水資源別) (単位：千m³)

		2021年	2022年	2023年
国内	地下水	990	1,132	1,119
	上水 (公共用水)	123	109	119
海外	地下水	67	68	97
	上水 (公共用水)	677	888	908

⑤取水量（拠点別）

（単位：千m³）

		2021年	2022年	2023年
国内	本社・広島工場	57	52	40
	東京支社	46	39	40
	広島東工場	16	27	6
	静岡工場	661	777	821
	菊川工場	19	19	28
	府中物流センター	9	13	16
	御調第1物流センター	3	3	3
	リョービミラサカ株式会社	81	92	94
	リョービミツギ株式会社	27	27	27
	株式会社東京軽合金製作所	156	149	125
	生野株式会社	23	32	31
	豊栄工業株式会社	2	2	2
	リョービ開発株式会社	7	8	2
	その他事業所	6	1	3
	海外	リョービダイカスティング (USA), Inc.	231	356
アールディシーエム, S. de R.L. de C.V.		67	68	97
リョービアルミニウムキャストイング (UK), Limited		48	47	57
利優比压铸（大連）有限公司		193	300	298
利優比压铸（常州）有限公司		152	130	115
リョービダイカスティング（タイランド） Co., Ltd.		54	54	46

⑥ 排水量

（単位：千m³）

		2021年	2022年	2023年
国内	河川	753	767	958
	公共下水	22	23	11
海外	公共下水	585	766	789

⑦水ストレス

	2023年
日本（静岡工場・菊川工場・株式会社東京軽合金製作所）	中～高 (20-40%)
日本（上記以外の拠点）	低～中 (10-20%)
リョービダイカスティング (USA), Inc.	中～高 (20-40%)
アールディシーエム, S. de R.L. de C.V.	すごく高い (>80%)
リョービアルミニウムキャストイング (UK), Limited	低～中 (10-20%)
利優比压铸（大連）有限公司	すごく高い (>80%)
利優比压铸（常州）有限公司	すごく高い (>80%)
リョービダイカスティング（タイランド） Co., Ltd.	高い (40-80%)

世界資源研究所（WRI）『アクエダクト世界水リスク地図（Aqueduct Water Risk Atlas Ver4.0）』

国内11拠点（本社・広島工場、東京支社、広島東工場、静岡工場、菊川工場、御調第1物流センター、リョービミラサカ株式会社、リョービミツギ株式会社、株式会社東京軽合金製作所、生野株式会社、豊栄工業株式会社）
海外6拠点

⑧ 製品輸送に関するエネルギー（燃料）使用量

（単位：原油換算値 kl）

	2020年	2021年	2022年
燃料使用量	3,031	2,798	2,936

※上記データ集計期間は4月～3月

⑨ PRTR法対象化学物質

（単位：t）

	2020年	2021年	2022年
取扱量	20	21	23
大気への排出量、移動量	6	7	6

※上記データ集計期間は4月～3月